



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. A 2. B 3. C 4. D 5. B 6. C 7. A 8. B

True or False: 1. T 2. T 3. F 4. T 5. F 6. F

Match

📅 = calendar 📖 = book 🚌 = bus 🍰 = cake ★ = star 🥜 = peanut 🎤 = microphone ✈️ = airplane

Unscramble

1. HISTORY 2. FREEDOM 3. FEBRUARY 4. HERO 5. COMMUNITY 6. CELEBRATE

Fill in the blanks

(1) February (2) history (3) museum (4) person (5) pilot (6) goggles (7) bus (8) button (9) speak (10) clapped

Sentence order

1. Woodson started Negro History Week in 1926.
2. Lincoln was born on February 12.
3. One week was not enough for the students.
4. Students dress up as famous Black Americans.
5. In the UK, it is in October.

Secret Code

BLACK HISTORY MONTH (黒人歴史月間)

Maze — Secret word

HISTORY

解説 (Reading Check)

1. A 1926年のウッドソンの週間から、1970年の月間、今の過ごし方、100周年までが書かれています。2月の日数やリンカーンの経歴は主題ではありません。
2. B 第1段落に In 1926, a Black historian had a big idea. とあり、第2段落で週間を始めたと続きます。1970年は最初の月間、1976年はフォード大統領の年です。
3. C 第2段落に Two famous birthdays were in that week. とあり、リンカーンとダグラスの誕生日が続きます。ほかの選択肢は本文にありません。
4. D 第3段落に students at Kent State University in Ohio held the first Black History Month とあります。ハーバードはウッドソンが博士号を取った大学です。
5. B honor は「たたえる、敬意を表す」。ここでの work は「仕事」ではなく「功績・成しとげたこと」の意味です。
6. C 第2段落に Frederick Douglass ... chose February 14 as his birthday とあります。カナダは2月、10月なのはイギリスとアイルランド。「一番短いから」は第5段落で否定されています。
7. A 第1段落で教科書に黒人がいないという問題に気づき、第5段落で黒人の歴史をすべての人の歴史の一部にしたかったとあります。学ぶことをやめなかった人なので、2は合いません。
8. B ジャスミンは I'm Bessie Coleman today! She was a pilot. と言っており、ろう人形館のための衣装です。



和訳（問題文）

- T/F 1. アメリカでは黒人歴史月間は2月だ。
- T/F 2. 1926年に1週間として始まった。
- T/F 3. 2月は一番短い月だから選ばれた。（リンカーンとダグラスの誕生日が理由）
- T/F 4. リンカーンとダグラスの誕生日は2月だ。
- T/F 5. イギリスでは黒人歴史月間は5月だ。（10月）
- T/F 6. ウッドソンは日本の大学で学んだ。（ハーバード大学で博士号を取った）
- Unscramble 1. HISTORY＝歴史
- Unscramble 2. FREEDOM＝自由
- Unscramble 3. FEBRUARY＝2月
- Unscramble 4. HERO＝英雄、ヒーロー
- Unscramble 5. COMMUNITY＝地域社会
- Unscramble 6. CELEBRATE＝祝う
- Order 1. ウッドソンは1926年にニグロ歴史週間を始めた。
- Order 2. リンカーンは2月12日に生まれました。
- Order 3. 生徒たちにとって1週間では足りませんでした。
- Order 4. 生徒たちは有名な黒人アメリカ人の格好をします。
- Order 5. イギリスでは、それは10月です。
- ... has a birthday in February＝誕生日が2月
- ... knows who Abraham Lincoln was＝エイブラハム・リンカーンがだれか知っている
- ... likes peanuts＝ピーナッツが好き
- ... has been to a history museum＝歴史博物館に行ったことがある
- ... can name a famous Black American＝有名な黒人アメリカ人の名前を言える
- ... has read a biography＝伝記を読んだことがある
- ... has dressed up as a famous person＝有名人の仮装をしたことがある
- ... likes jazz or hip-hop music＝ジャズかヒップホップが好き
- My history hero is _____ because _____.＝私の歴史上のヒーローは_____です。なぜなら_____だからです。
- If I were in a living wax museum, I would be _____. I would say, "_____."＝もし生きたろう人形館に出るなら、私は_____になります。「_____」と言います。
- Black History Month is important because _____.＝黒人歴史月間が大切なのは_____だからです。

全訳（Reading）

1 1926年、ある黒人の歴史学者が大きなアイデアを思いつきました。彼の名前はカーター・G・ウッドソンです。両親はかつて奴隷にされていた人で、彼自身も少年のころ炭鉱で働いていました。それでも学ぶことをやめず、ハーバード大学で歴史学の博士号を取りました。そして彼は、ある問題に気づきました。学校の歴史の教科書に、黒人がほとんど出てこなかったのです。

2 そこでウッドソンは「ニグロ歴史週間」を始めました。彼は2月の第2週を選びました。なぜでしょう。その週には、有名な2人の誕生日があったからです。エイブラハム・リンカーンは2月12日に生まれました。奴隷制に反対したすばらしい演説家フレデリック・ダグラスは、2月14日を自分の誕生日に選びました。黒人の地域社会では、すでにこの2つの日を祝っていました。

3 このアイデアは、少しずつ学校や町に広がりました。1960年代、大学生たちは1週間では足りないと言いました。1970年、オハイオ州のセント州立大学の学生たちが、最初の黒人歴史月間を開きました。そして1976年、ジェラルド・フォード大統領が、黒人アメリカ人の功績をたたえるよう国民に呼びかけました。それ以来、アメリカでは2月が黒人歴史月間になっています。

4 今では生徒たちが、ハリエット・タブマンやローザ・パークス、キング牧師のような人々について学びます。小さな子どもたちの中には、こうしたヒーローの服装をして、その人生を語る子もいます。カナダでも2月が黒人歴史月間です。でも、イギリスとアイルランドでは10月です。

5 2月が選ばれたのは一番短い月だからだ、と言う人もいます。それは本当ではありません。ウッドソンが自分で選び、しかも最初はたった1週間だったのです。2026年、このお祝いは100周年を迎えました。ウッドソンの夢はシンプルでした。黒人の歴史を、すべての人の歴史の一部にしたかったのです。

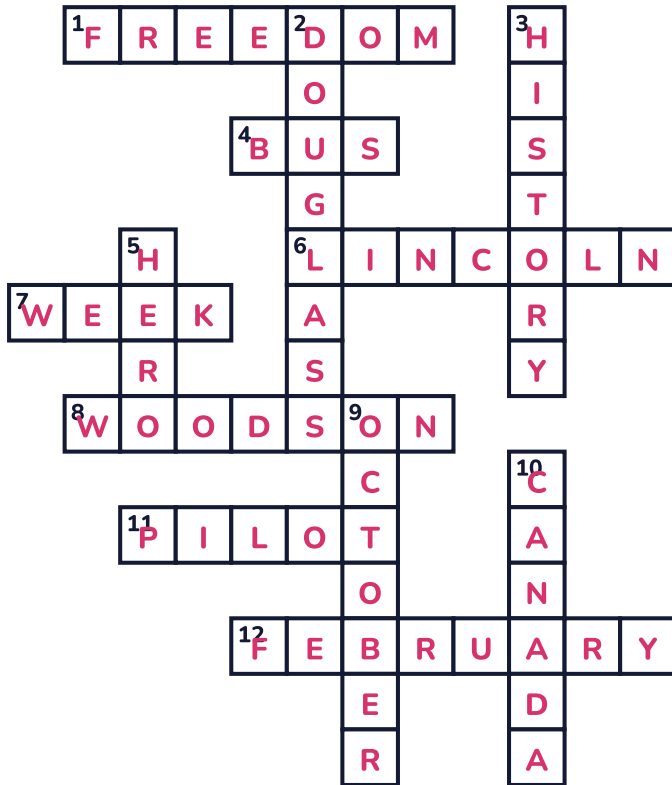


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

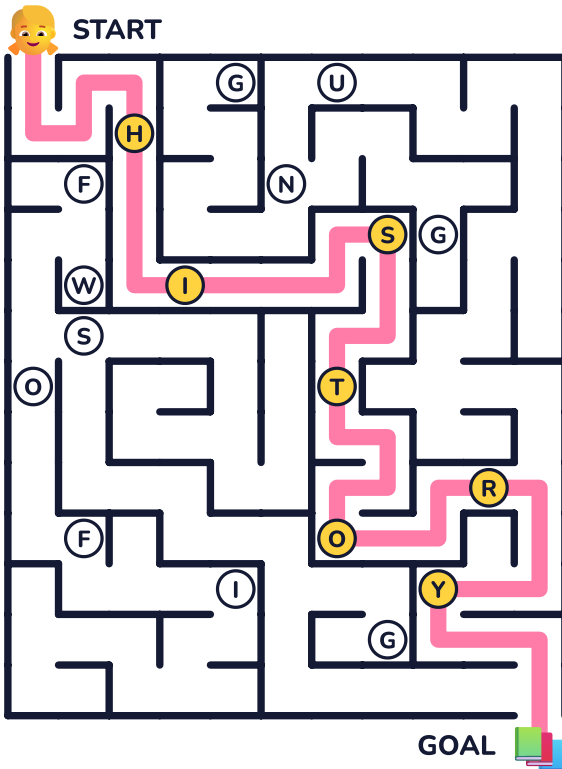
Crossword



Word Search



Maze





Answer Key (Advanced)

解答（発展セット）

Class _____ No. _____ Name _____

発展セット C1：Comprehension

1. B 第2段落で批判、第3段落で支持を紹介し、最後の文で「月間があるべきかではなく、3月以降も学びが続くかが大切な問い」とまとめている。1は本文にない。3はフリーマンの発言を誤解している。4は第1段落と逆で、ウッドソンは黒人の歴史を国の歴史の中に入れたかった。
2. C 第1段落に meaning that Black Americans belonged inside the national story とある。1は直前の he did not imagine Black history as a separate subject と逆。2・4は本文にない。
3. D 第2段落で批判として挙げられているのは、ヒーローの短いリストになること、2月が終わると忘れられること、十分やったと感じさせること。お金の話は本文にない。
4. A 第3段落に many classrooms would not cover these stories at all without a dedicated time とあり、決まった時間がないと教えられないと考えていることがわかる。2・4は支持側の考えと合わない。3は本文にない。
5. B dedicated は「（特定の目的のために）取っておかれた、専用の」。文脈では「黒人の歴史を学ぶために特別に用意された時間」の意味。1の free（空いている）や3の very long とは違い、4の政府が決めるという意味は含まれない。
6. C 最後の文は whether it leads to learning that continues in March and beyond で、2月が終わったあとも学びが続くかどうかを問うために3月を出している。月を変える提案（1）ではない。2・4は本文にない。

発展セット C2：Vocabulary

- 1-c (launch＝（計画・活動などを）始める) 2-d (insist＝強く主張する) 3-e (distinction＝区別、違い) 4-f (critic＝批判する人、評論家) 5-g (ridiculous＝ばかげた) 6-h (dedicated＝専用の、特定の目的のための) 7-a (resource＝資料、資源) 8-b (lasting＝長く続く)

Paraphrase（例）

1. The special week was not the final goal. It only helped people move toward that goal.
2. Some people say that only one month makes history a short list of famous heroes. People repeat the list every February and then forget it.
3. Supporters say that if there were no special time, many teachers would never teach these stories.

Summary（例）

Carter G. Woodson wanted Black Americans to be part of the national story, and his special week was a tool for that goal. Today, critics worry that one month becomes a short list of heroes. Supporters say it gives schools a needed starting point. The real question is whether learning continues afterward.

Advanced Reading 全訳

1 1926年にカーター・G・ウッドソンがニグロ歴史週間を始めたとき、彼は黒人の歴史を別の教科として考えていたわけではありませんでした。彼は「ニグロの歴史」ではなく「歴史の中のニグロ」を学ぶべきだと強く主張しました。つまり、黒人アメリカ人は国の歴史の内側にいるのだ、という意味です。特別な週は、その目標にたどり着くための道具であって、目標そのものではなかったのです。

2 100年後の今、その区別が、長く続く議論の中心にあります。批判する人々は、たった1か月では歴史が有名なヒーローの短いリストになり、毎年2月にくり返されては忘れられてしまう、と主張します。また、残りの1年が何も変わらなくても、この月があることで十分やったと感じさせてしまう、と心配する人もいます。2005年、俳優のモーガン・フリーマンは、黒人の歴史はアメリカの歴史だと言って、この月間をばかげていると呼びました。

3 支持する人々は、実際には決まった時間がなければ、多くの教室でこうした話はまったく扱われないだろう、と反論します。彼らにとってこの月は、思い出させるきっかけであり出発点です。学校や図書館が1年中使える資料を作るよう、後押しするものなのです。おそらく一番役に立つ問いは、この月間があるべきかどうかではなく、それが3月以降も続く学びにつながっているかどうか、なのかもしれません。